

日本 NCR、新大阪阪急ビルに新規オープンのホテル「レム新大阪」に キオスク端末による自動チェックイン・チェックアウト・システムを導入

日本 NCR 株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:諸星俊男、以下日本 NCR)は、新大阪の新たなランドマークとなる新大阪阪急ビルに9月21日にオープンした宿泊特化型ホテル「レム新大阪」(運営:阪急阪神第一ホテルグループ)に、キオスク端末によって自動チェックイン・チェックアウトができるシステム「NCR Hotel KIOSK」を導入しました。

「NCR Hotel KIOSK」とは、従来フロントスタッフが対応していた宿泊客の予約確認・受付などのチェックイン処理や精算を、キオスク端末によって宿泊客がセルフサービスするシステムです。宿泊客にはフロントでの待ち時間の短縮、ホテルにはフロント業務の効率化による接客サービスへの重点的人員配備や新たな付加価値サービスの実現が可能となります。

今回導入したシステムは、初めて阪急阪神第一ホテルグループのポイントプログラムに対応します。加えて、阪急阪神グループの STACIA ポイントプログラムにも対応し、宿泊時にポイントが加算されます。また、日本電気株式会社の PMS (Property Management System) NEHOPS のクラウド版に接続し、大手ルームカードキーメーカーの GOAL 社の IC ルームカードキーに対応します。

「レム新大阪」では、NCR の Hotel KIOSK の導入により、ホテルスタッフの精算業務に関わる時間を最小限にし、宿泊のお客様への対応時間を増やすことで、お客様により満足いただけるサービスを提供する予定です。今後、阪急阪神第一ホテルグループでは、レム新大阪への導入後、他店舗への展開も検討しています。

日本 NCR は長年に渡りシステムを導入・サポートしてきた流通業・金融業で培ってきたセルフサービスのソリューションをホテルや空港といったトラベル業界に積極的に展開し、「セルフサービスでトラベルをよりスピーディーに！」を実現していきます。

*NCRは NCR Corporation の米国および他の各国における商標または登録商標です。

*NCRは NCR Corporation の米国および他の各国における商標または登録商標です。